

山内雄司 職務経歴書 2025年12月17日

(1) 主な職務領域

1 福祉分野

- ・新規事業所立ち上げ 10事業所【B型6事業所 移行支援2 多機能（移行・B）2】
各事業所の事業方針やサービス方針などを立案、スタッフ教育等実施。
- ・事業管理（最大） 事務局長にて5事業所 スタッフ約35名 利用当事者約100名
- ・実務経験 立ち上げたすべての事業所で、サービス管理責任者の育成及び個別支援計画等の仕組みを検証。
- ・資格等 相談支援従事者初任者研修修了（令和元年8月）
サービス管理責任者実践研修受講済み（令和3年8月）
サービス管理責任者実践研修受講済み（令和5年8月）
- ・地域活動 井笠地域自立支援協議会 就労部会部長拝命
岡山県セルプセンター 副所長及び優先調達受注・共同受注推進担当
岡山県農福連携サポーター 拝命
- ・就労支援実績 上場企業特例子会社 就職2名等
社会福祉法人（年商40億・スタッフ400名）DX推進責任者受託
- ・意思決定支援実績 傷害致死事件加害者当事者支援等
自助会（ReI）運営（1年間）

2 福祉分野外

- ・IT企業 代表取締役を引き継ぎ、起業後4年で年商1.4億円まで成長させる。
- ・ISO27001（3法人で構築取得）ISO20000（1法人で構築・取得）構築し認証を受ける。
- ・大阪府交野市 IT助言業務業務受託
- ・岡山県倉敷市 ITライフサイクル管理システムの構築受託
- ・上場企業（子会社）等との直接契約（セゾン・リコー・電通等）
- ・総務省事業 2件受託納品

(2) 共同研究等

1 福祉分野

- 定時制高等学校における「障害児及び困り感のある児童」福祉サービス活用による労働を通じたキャリア教育実践研究
締結組織：尾道市立尾道南高等学校
検証内容：定時制高等学校に通う障害児もしくは困り感のある生徒に、日中の就労支援環境を確保し、労働を通じて『職業（労働）と教育（学校）が結びつき、生活（家族、教師、仲間、職場、地域）に根ざした人間関係の構築と、人間としての在り方、生き方の自覚を深め、自己を生かす職業観、勤労観を育成する』というキャリア教育を実践する環境整備と、児童労働にならない事を確実にすることを検証する。
- 困り感のある生徒へのキャリア教育支援の検証
締結組織：広島県立福山葦陽高等学校
検証内容：上記尾道薬袋高等学校等で同内容。
- 一般就労に向けた協力体制に関する基本協定
締結組織：株式会社電通国際情報サービス
検証内容：一般就労に向けた職場体験環境の構築や持続的な雇用環境整備について
- 「障がい福祉サービス等における科学的アセスメント手法」に関する共同検証事業
締結組織：株式会社トワール（NOCC教育検査）

検証内容：アセスメント及び個別支援計画、モニタリング業務のオンラインシステム（試作品）の作成につき、具体的に次の事項を検証する。

- ・アセスメント及びモニタリング実施時のインターフェースの開発に向けての分析
- ・個別支援計画の実施のための組織内の情報共有の仕組みの開発に向けての分析
- ・実施指導、監査等の証跡となるレポート書式の開発に向けての分析

●合理的配慮を伴う ICT 業務プロセス研究

締結組織：社会福祉法人天神会

検証内容：IT ヘルプデスク業務で蓄積された情報に基づき、障害による特性毎に解決もしくは緩和する業務プロセス方法の研究

●障がい福祉サービス等における公務員向け人材育成環境構築共同検証事業

締結組織：キャリアード合同会社（公務員のライト）

検証内容：当事者の公務員試験対策コンテンツを障害者総合支援法及び雇用促進法に基づいた障がい当事者の就労環境の向上として汎用的に活用できる環境に資するため、具体的に次の事項を検証する。

- ・学習手法の効果測定のための当事者のアセスメント情報の共有
- ・当事者の自尊感情等への影響についての測定

2 福祉分野以外

●教育期間におけるクラウドコンピューティングの活用

共同研究：岡山商科大学経営学部教授 小松原実氏

研究内容：教育期間におけるクラウドコンピューティングの利用

- ・公的機関等がユーザーとしてクラウドコンピューティングを利用促進するための前提条件を明確化する。
- ・事業者側が解消すべき、制度面・技術面・運用面の各分野における課題の洗い出しを行う。